

「これからの活動」

子ども部

小学生母の集まり

学校も再開し、少しずつ日常を取り戻しているのではないのでしょうか。みんなはどのような生活しているのか、生活時間や子どもの様子などを母親同士で話しましょう。都合の良い日、都合の良い会場でお待ちします。

・読書「教育か生活か」

家庭教育篇(下) 巻頭の言葉

⑦7月29日(水) 10時~11時半

札幌友の家

⑧8月4日(火) 10時~11時半

南区民センター2階和室

⑨8月5日(水) 10時~11時半

平岡会場

シユバービング プラッツ

子どもと母の時間しらべ

幼児期に「おきる・たべる・あそぶ・ねる」の快いリズムで暮らすことは、親子とも本当に気持ちの良いものです。時間が決まると、子どもの生活は自然に健康なリズムを持つようになります。8月中の一週間、乳幼児を持つ家庭、皆で調べをしてみましよう。

◇全国生活研究会

◇北海道部会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度は中止となりました。

会員部

いつも手元に婦人之友を

婦人之友拡大係 下川原 淑子 友の会は、90年前、羽仁吉一、もと子夫妻の新家から生まれ立しました。コロナ禍で思うような活動ができない今だからこそ、時間の使い方を振り返り生活を確かめることができます。手元に安心な本があるのは心強いことです。信頼のできる婦之友社の本をじっくり読んで欲しいと思います。それは確かな裏付けのある、時勢を捉えた生の声がいっぱい詰まった本だからです。

婦人之友と私

白石方面 曾我 節子

婦人之友は、仲人をしてくれた方(友の会会員)から結婚のお祝いにとプレゼントされ、手に取りまいてみると料理・家計・育児・座談会・連載小説など小さな字でびっしり書かれていました。その中に聖書のページがあり、これは宗教的な雑誌なのだ、が最初の印象でした。友の会に入会し定期購読を始めて40年です。入会した頃、本が届くと最初に見るのは料理のページ、レポートリーを増やしたかったので本の中から「一品は作ってみる」と決めていました。子ども達に手作りのおやつをと思っていたので、おやつページの見ながらよく作りました。今は言葉から人柄や思いが伝わってくる様で、対談・座談会から読み始めます。

今年の「婦人之友」は『あなたの「なぜ」を共に考え、社会によびかけ、暮らしの中から実践していきます』とあります。春からリニューアルした「かぞくのじかん」は、これからの生活を『どう変えたいか、どう考えるか』を意識してつくられています。私達会員は「婦人之友」「明日の友」「かぞくのじかん」を参考に家庭を良く研究室として歩んできました。これからも共に婦人之友と育ち合う会員でありたいと思います。会報では「婦人之友と私」を掲載していきます。

定期購読の申し込みは、方面リーダーを通してお願いします。しんと改めて思った雑誌です。



今年のテーマ

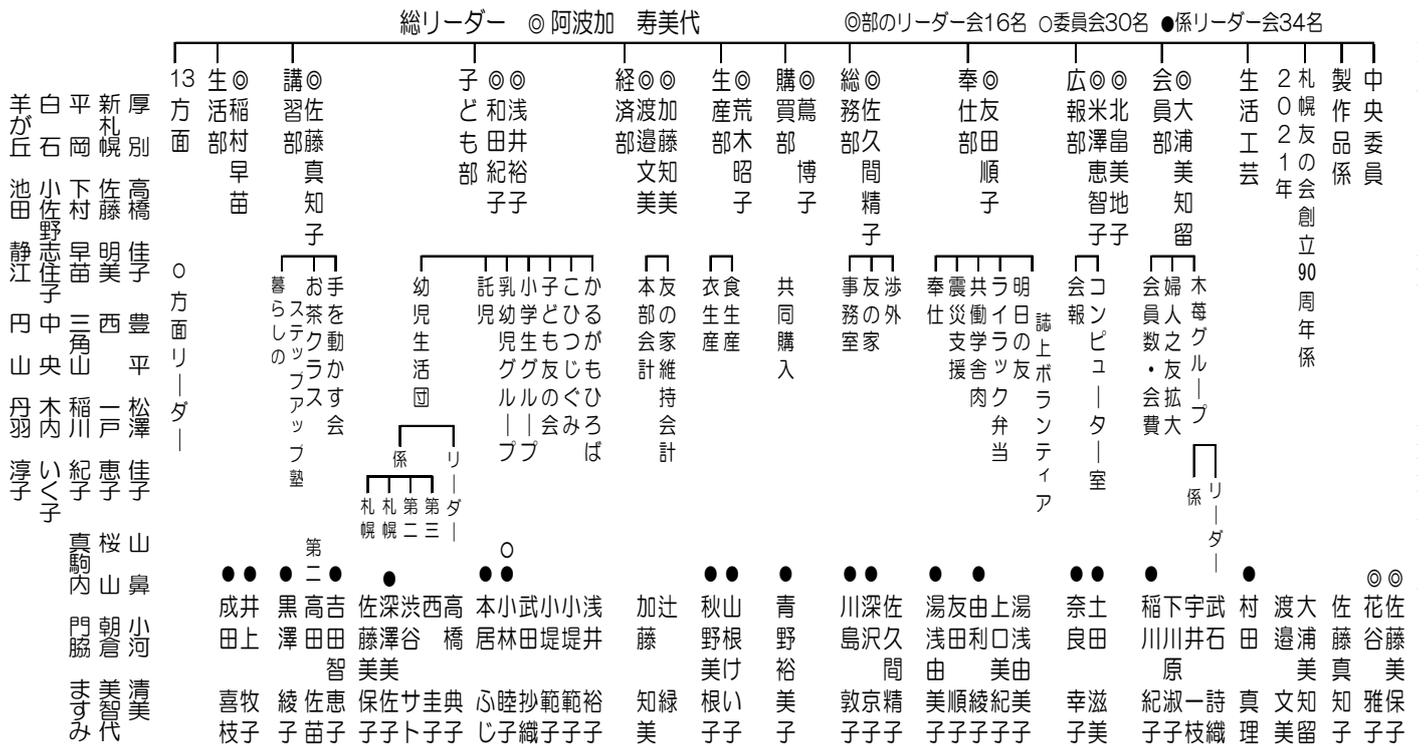
「真実の交わりを求め

愛と協力でつながろう」

「共に生きるために

適量の生活を」

2020年度 組織 (8月1日から)



生活部

皆で家計簿をつけよう

わが家の暮らしは

家計簿と共(一)

Kさん(50代)



家計簿は、今年で26冊ですが、そのうち10冊程は空欄が目立ちます。長男が高校から大学へ進学した頃、想像以上に赤字が続く見るのも嫌になっただけからです。教育費の山に登り始めたばかりの時、これではいけないともう一度家計簿と向き合おうとつけ始めました。子ども達の将来を応援できる様に、教育資金を貯めることを第一に考えてきました。今年の日標も来春に迫った四女の進学に向けて貯金をすることです。

私は現在、午前と午後短時間パートをしています。仕事の合間に家の中を整えたり、食

事作りの時間を大切にしたいのでこのスタイルを続けています。

◇6カ月決算をして

▽食費 今までも4人分のお弁当を作っていました。長い自粛生活で家族が在宅になり食費が増えました。安い材料で繰り返しを考えて調理することを心がけています。買い物は週1〜2回まとめて買います。肉はブロックで魚は一匹で買い、切り身、フライ用、あらは汁物にして全て使い切ります。今までは食べる量はあまり気にしていませんでしたが、今だけ食べられていないか調べているところです。休日は煮豆、パン焼きの時間を取ります。外食は、ほとんどしません。

▽教育費 今年の予算は四女がしている吹奏楽のものがほとんどです。子どもが小さい頃は、生活リズムを整える大切さを教わり皆で励んで来ました。落ち

K家の家計

	予算	6カ月決算
副食物費	46,000	47,925
主食費	9,000	9,430
調味料費	5,000	6,310
食費合計	60,000	63,665
光熱費	26,000	31,559
住居家具費	96,000	101,910
衣服費	18,000	6,568
教育費	56,000	51,598
交際費	13,000	6,312
教養費	9,000	2,683
娯楽費	4,000	1,173
保健衛生費	16,000	20,029
職業費	60,000	44,940
特別費	56,000	44,846
公共費	1,200	345
自動車費	35,000	20,554
純生活費合計	450,200	396,182

着いた生活ができるように習い事はしていませんでしたが、学校に入ってから、それぞれが部活動を楽しんでいました。

大学は家から通える大学で、学費はバイトや奨学金を利用してその返済も自分で返すことを基本にしています。進路については、希望通りにいかない場合もあるのですが、お金のことも含めて話し合いをしています。先輩から教育のための資金は親だけが背負うものでなく、子どもと共に考えるのが大切だと教

今年、孫の初節句に幸せを祈り雛人形を贈りました。また夫婦で人間ドックにも行ってきました。後半も大きな支出がないので、生活の幅を広げないことを意識して記帳を続けていけば予算通りの生活ができそうです。

家計簿をつけていなければ、足りているかどうか分からずとても不安です。「足りない」とがわかる」と言うことは決して悪いことではなく、どうしたら良いのかを考えるチャンスです。以前の私は、上手くできないことばかりに目が行って前に進めませんでした。先手仕事をやり過ぎて失敗、ゆとりの時間までもなくしていたこともあり

今、家計と向き合う時

『何を大切に暮らしたいか』と考えます。そうすると、同じ支出に対しても納得したり反省したり。一人では難しくても皆からのアドバイスに気付かされることも多かったです。家族のイベントを大事にしてケーキを手作りしたり、お金をかけなくても楽しみを見つけられることも出来ました。

社会の変化に対応しつつ、これからは家計簿をつけることを楽しみたいと思います。

めざそう！プラスチックフリー

生活部リーダー 稲村 早苗

夏休み、どんな取り組みをしますか。

化繊のものを洗うと、繊維くずがマイクロプラスチックとなつて海の汚染の一因になります。

私は夏は涼しく冬は暖かい化繊の衣類が手放せません。マイクロプラスチックを家庭から出さないために「できるだけ天然素材に」「洗う回数を減らす」など今、立ち止まって考えたいです。

また昨年から見直し中の洗剤布。生活部では、木綿レース糸で編んで試してほしいと呼びかけています。皆で試して使い勝手はどうなのか、情報を寄せてください。

マイ洗い布作り

羊が丘方面

加藤 知美

同じ方面の市谷さんの洗い布に刺激され、洗い布作りに挑戦。レース糸40番(生成)を使い、作り目をくさり編みで、一段目長編み、立ち上がりくさり2目、2段目からは長編みと長編みの間を拾って編む。縁は細編みで2段編みしました。

水につけると一割くらい(縦横2cmくらい)縮むことも考慮しながら、針や大きさを変えて3点作り、使い勝手を比べてみました。

	(A)	(B)	(C)
できあがり寸法	17cm 36段 14cm 45目	22cm 34段 22cm 44目	15cm 25段 18cm 40目
作り方	目が細かく編むのに一苦労 二日かかり レース針8号	ゆるめにさくさく編める 半日でできた かぎ針3号	少しきつめに横長で 2時間で完成 かぎ針3号
泡立ち	○	○	◎
洗い	固く締まっているので力を込めやすい お茶碗のご飯粒にも強い!	二つ折りにして使う たっぶりして 以前の洗い布を使っているよう	二つ折りにしてお皿 もじゅうぶんに洗える 食器や手になじむ 大きさ
乾き	○	○	○

私にとって一番使い易いのは今のところ◎です。耐久性も、みなから実験継続中です。

ホームページ
「大人たちのおうち時間」より

2021年度
札幌友の会創立
90周年に向かって



創立90周年係

大浦 美知留

今年度は90周年の係に、経済部リーダーの渡邊文美さんが加わり2人体制となりました。

90周年記念のお祝いの気持ちを皆で分かち合いたいと、今年10月には福岡伸一氏の講演会を予定していましたが、コロナ禍で断念する結果となり、とても残念なことでした。現在ニューヨークに滞在中の先生からは「またお会いできる日を楽しみにしています」とのことです。ぜひ実現できる日を持ちたいと思います。

昨年度、各方面からは90周年を記念して、友の家を使った催し、環境の講演会、製品セールなど、たくさんの方の夢や希望が出されました。今年度は準備の年にならなと思っておりましたが先が見えず、具体的に動けない状況です。

今、私達にできることは札幌友の会が歩んできた道のりに思いを馳せ、90周年を節目として100年に向かい、これからどう歩んでいくのかを考える一人ひとりになっていくことだと思います。

創立者が願った友の会の使命を著作集に尋ねながら、新しい形の90周年を一緒に考えていきたいと思います。会報では90年の歩みを、お伝えしていきます。

札幌友の会の歩み

創立90周年係

渡邊 文美

今回は札幌友の会成立と友の家について振り返ります。

1931年(昭和6年)

婦人之友の愛読者によって全国友の会が成立した翌年、札幌でも婦人之友の愛読者を調べ熱心に呼びかけ、羽仁先生の思想に賛同した80人の女性によって、7月2日、札幌友の会が成立しました。ちょうど着物から洋服に切り替わるころで洋裁講習やパンの講習などを個人宅や教会で、友愛セールや展覧会はデパートや学校を借りながら活動をつづけてきました。



成立当日、丸井今井記念館に60名集まる

1965年(昭和40年)

会員数も増えてきて、託児の道具、大きな表などそのたびに持ち歩き、友の家があったらという気持ちが強まり、この年「元町友の家」が建設されました。会員数は276人。



1974年(昭和49年) 生活団、お茶クラス、常設料理講習クラスが始まり、外への働きも活発になり、会員数も600人を超え、例会託児が130人。友の家だけでは手狭になり、増築の願いが出てきました。

1983年(昭和58年)

1983年(昭和58年) 会員数が1000人に。増築、改築を進めた友の家はどの部屋も満杯、玄関や階段の踊り場まで集まりに使われました。

1985年(昭和60年)

その場に立て直すか、新しい土地に移転するかを検討していたところ、ちょうど円山に500坪前後の土地がみつかり、新友の家建設へ向かって歩みだします。元町友の家はこちらの希望通り札幌市に児童会館の建設のために売却、建設費は協力経済と会員から募った会費で借入れ「円山友の家」が落成しました。

友の家建設委員リーダーだった亀井久子さんの「新友の家建築経過報告」の中の言葉です。

「全面的に友の家の本拠を移し新築するということには、今までのところを増改築することとは違った非常に大きな判断と決心が必要とされました。今もあの時の緊張を思い出しますが、このことを決めるのはここに集まる人の意志であること、友の会の将来に向って更に大きな夢をもったということであり、そのため今ほんとうに私達に力と勇気が与えられるようにと祈ったことでした。(中略) この美しい住居の中に身を置いて私達はこれから何を育てられるのでしょうか。たくさんの人達がほんとうに人間らしい生活のために、あたたかいまじわりを育てていきたい。そして日々の営みの中の様々の智慧をこの中で学んでいきたいと願われます」

経済的に見ても一般の主婦の集まりが2億円以上の借金を背負うということは、よほどの決心と覚悟と会員同士の信頼がなければなせなかったことだと思います。理想の灯を掲げ、突き進んだ先輩達へ尊敬の念しかありません。円山友の家では全館を使い、60周年、70周年、80周年の催し物を開催してきました。

方面、各部が重なり合って、私達が望む生活を大きく社会に向かって発信することができました。また方面や部が主体になった会員向けの講演会や講習会、コンサートも盛んにおこなわれるようになり、友の家の中で私達自身も学び、心豊かな時間を過ごすことが出来ました。

友の家建設の中心を担い経済部リーダーだった塩田知子さんは「全国友の会70年の歩み 活気みなぎる四通八達の家」の中で、「どんなに立派な建築でもその中で学び、働く人の姿があつて初めて友の家が輝くことを実感します。友の家は、友の会の理想実現のために必要なものです」

と書いてあります。

今年、コロナ禍で2月から4か月の間、友の会の活動は自粛になりました。その間も共働学舎の豚肉の分配や共同購入の商品の仕分けなど広い友の家があつたからこそ距離を保って安全に続けられました。これからは順々に各講習会、「かるがもひろば」などが再開されるでしょう。今はこの整えられた環境が当たり前になり、これまで積みあげられた多くの方々の努力を顧みることも少なくなってきましたが、改めて感謝の気持ちを持ちたいと思います。

時代が変わり、女性が職業を持つのが当たり前、友の会に時間を割ける人が少なくなってきましたが、それでも家庭の大切さは今も変わりません。家庭は簡単に社会は豊富にと希いつつ、ますます地域に開かれた友の家を目指し、新しい目標を確かにして、次のステップに活動を広げていきたいと思います。